P連だより

市川市ＰＴＡ連絡協議会

平成１９年度　第１号

２００７年7月3日発行

発行：市川市ＰＴＡ連絡協議会
編集：市川市ＰＴＡ連絡協議会　広報部会
発行責任者：佐藤博彰
事務取扱：市川市教育委員会生涯学習部
生涯学習振興課内
〒272-0143 千葉県市川市八幡１丁目１番１号
ＴＥＬ．047-334-1111（内線 4324）
ＦＡＸ．047-336-8048

市川市ＰＴＡ連絡協議会

ホームページ　http://www.ichikawa-pta.jp/　電子メール　info-1@ichikawa-pta.jp

平成19年度ＰＴＡ連絡協議会総会

平成19年度ＰＴＡ連絡協議会総会が５月18日午後４時45分から市川グランドホテル芙蓉の間で開催されました。

当日は、総会に先立ち同ホテル葵の間に置きまして会則第３章第７条の規定に基づき平成19年度新役員の選考会が開かれ、会長１名、副会長５名（内校長会から２名）、事務局長１名、書記２名、会計２名、監事２名（内教頭会から１名）が選出されました。

総会は、小・中・特別支援学校56校の代表の方々の出席により議案第１号「平成18年度事業報告について」、議案第２号「平成18年度決算報告について」、議案第３号「平成19年度市川市ＰＴＡ連絡協議会役員の選出について」、議案第４号「平成19年度市川市ＰＴＡ連絡協議会監査について」、議案第５号「平成19年度事業計画について」、議案第６号「平成19年度予算（案）について」、議案第７号「会則の改正（案）について」が審議され、議案の全てが原案通り可決されました。

議案第４号協議会役員につきましては、次ページの平成19年度新三役及び各部会紹介をご覧ください。

議案第５号平成19年度事業計画につきましては３ページをご覧ください。

議案第６号平成19年度予算につきましては、総収入四百七十万八千四百五円に対しまして、支出内訳は県Ｐ負担金八十二万八千九百四十円・会議費三万円・事業費（総務・広報・研修・スポーツ各部会事業費）三百十六万円・事務局費七万五千円・通信費三万円・交通費五万円・予備費五十万四千四百三十五円となり総支出は四百七十万八千四百五円です。

議案第７号会則の改正は、本協議会を組織しております市立小学校・中学校・養護学校の学校名を、うち養護学校が特別支援学校に改名されたことによるものです。

懇親会

総会に引き続き各単Ｐの皆様と来賓に千葉光行市長をはじめとする教育委員会幹部の皆様、顧問に歴代のＰ連会長の皆様のご臨席頂き斯くも盛大に懇親会が開催されました。

来賓を代表して千葉市長より子ども達を守っていくには学校・地域・保護者の連携がとても重要な時代であるので、市もＰＴＡ連絡協議会発展のため最大限の協力をしていく考えであるとご祝辞を頂きました。

その後、18年度ＰＴＡ活動にご尽力頂いた方々を紹介し、代表して多田北方小学校ＰＴＡ会長様に感謝状が山下前会長より手渡されました。

山下 18 年度会長より感謝状を受ける多田北方小学校PTA会長

挨拶をされる千葉光行市長

平成 19 年度　会長
佐藤博彰（平田小）

本年度、山下前会長の後を受け、会長の大任を配しました佐藤博彰と申します。歴代会長の足元にも及びませんが、市内各単位ＰＴＡのお役に立てるＰ連とする為、又、その先にある20年後、30年後の社会を担っていく子どもたちの役に立てるＰ連を目指して、微力ではございますが、役員の皆様、教育委員の皆様のお知恵を拝借しながら、一歩前進の活動をして参ります。

さて、本年度のテーマとして、千葉県ＰＴＡ連絡協議会の活動方針にもあります「家庭教育」を挙げさせて頂きました。私も３人の子どもの親として、一ＰＴＡ会員として学ぶべきものは多くあると思います。皆様と同じ立場で、ＰＴＡ活動を通して多くの事を学ばせて頂き、今後の活動の糧に、又、子育ての糧としていきたいと思います。

まだまだ新米会長で、頼りない所も多々あるかとは思いますが、楽しく前向きに頑張って参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。